

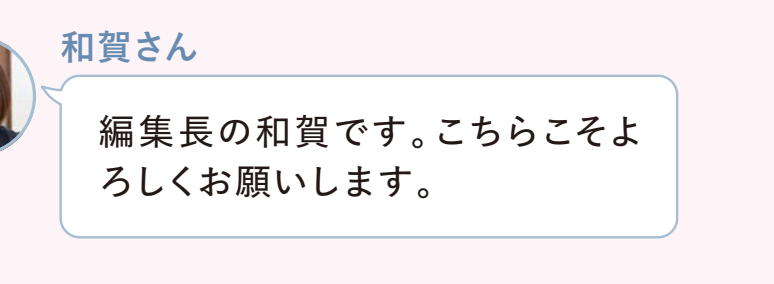


仕事もプライベートも充実した秋田ライフを送りたい。  
学園のメンバーが人生の『パイセン』に、  
仕事のこと、プライベートのこと、何でも聞いちゃいました!

## 株式会社あきたタウン情報

今回サキホコレ学園Dチームが訪れたのは、毎月楽しい情報を届けてくれる「あきたタウン情報」の編集部!ここで働く先輩はどんな仕事をして、どんなライフスタイルを送っているのでしょうか。入社5年目の富橋さんに話を伺います。

今回のパイセン



富橋さん

Dチーム

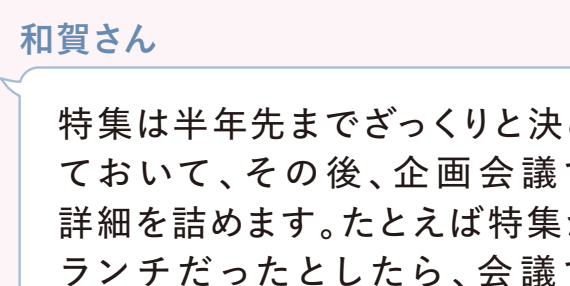
本日はよろしくお祈いします!

和賀さん

編集長の和賀です。こちらこそよろしくお祈いします。

富橋さん

編集部富橋です。よろしくお祈いします。



Dチーム

さっそく質問です!あきたタウン情報は私たちも好きで読んでいるのですが、記事の内容はどのように決めているのですか?

和賀さん

特集は半年先までざっくりと決めておいて、その後、企画会議で詳細を詰めます。たとえば特集がランチだったとしたら、会議で「女性が喜ぶ」「安くておいしい」というふうによりテーマを絞込んでいくんです。



Dチーム

取材には何名のスタッフで行くのですか?

富橋さん

1~2名で行きます。秋田県は広くて移動が大変なので、一度に同じエリアの取材先を何件か回るようにしています。

Dチーム

取材で大事にしていることは何ですか?

和賀さん

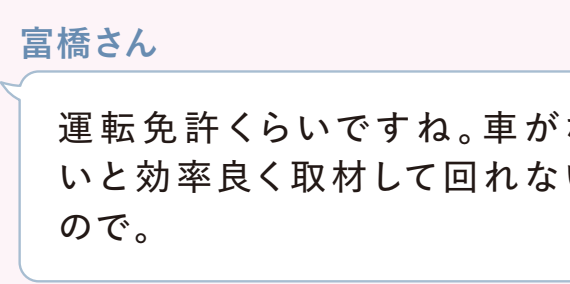
読者が知りたい、見たいと思う情報を引き出すことですね。商品だけでなくお店の雰囲気や店主の思いなど、限られた取材時間の中でチェックすること、聞くべきことはいろいろあります。

Dチーム

そうなんです。毎月発行の雑誌作りで一番大変なことは何ですか?

富橋さん

締切!(笑)あとは早朝や夜遅くの取材が、どうしても発生することですね。それでも昔に比べれば、だいぶ楽になったと聞いています。



Dチーム

プライベートの時間は十分取れていますか?

富橋さん

今までも仕事後の時間を使ってバク転教室に通うなど、割とアクティブなプライベートを送っていましたが、2022年の7月に就業規則が新しくなって定時で上げられる日が増えたので、趣味の幅が広がりました。今はカルチャースクールでモダンバレエにじっくり取り組んでいます。休日にもいろいろなところに出かけて、自分の時間は充実しています。

和賀さん

バク転教室に通っていたときは企画にしたよね(笑)

富橋さん

しっかりWEBに記事と動画が残っていますよ(笑)

Dチーム

すごい!いろいろチャレンジしているんですね。ところで、ここで働くために必要な資格などはありますか?

富橋さん

運転免許くらいですね。車がないと効率良く取材して回れないので。

Dチーム

文章力などはどうですか?

和賀さん

好奇心をもって情報をキャッチするアンテナを張ることが一番大事で、文章を書く力は二の次といった感じですね。この仕事をしていたら、書く力は自然と身に付きます。

Dチーム

そうなんです。最後に、富橋さんの今後に向けた意気込みを聞かせてください。



富橋さん

以前から秋田で働きたい、言葉を使う仕事がしたいと思っていた私にとって、ここは理想の職場。出産や育児というライフイベントが訪れても復帰し、仕事を続けている先輩のように、自分も長くここで働きたいと思っています。

Dチーム

ありがとうございました!これからも楽しい情報を発信し続けてください!



取材が終わった後、まるで姉妹のように冗談を言い合う富橋さんと和賀さんを見て、あきたタウン情報の編集部は、ものすごく居心地のいい職場なんだろうな~と思いました。仕事も遊びも全力の富橋さん、あきたタウン情報の歴史を守る和賀さん、これからも素敵な雑誌を作り続けてください!